

野菜づくり 10月6・27日(木)

花の講座 10月13日(木)

10月は、白菜やキャベツなど秋冬野菜の管理作業に加えて、レタスの定植、大根、ホウレンソウ、チンゲンサイを播種しました。

6日にはサツマイモ、27日にはレタスとブロッコリーの収穫をはじめました。

台風による大雨で圃場が水浸し。順調に育っていた大根と人参が全滅してしまいました。



- ・芋掘りは、初めての体験で重労働でしたが、収穫量の多さにびっくりしました。人参が全滅したことを見て、自然災害による影響を肌で実感しました。
- ・人生初めての芋掘り(笑)大きな芋がゴロゴロ、大感激です。環境園芸選んでよかったです。どんな条件が揃うと、こんなに収穫できるのでしょうか？人参はかわいそうな結果でした。
- ・沢山のお芋。本当に久しぶりの体験で、とても楽しかったです。さっそく、芋饅頭、大学芋など孫と一緒に作りたいと思っています。
- ・畑づくりは自然に影響されやすく、一筋縄ではいきませんね。(泣)だから面白いかも。
- ・畑に出ていると気持ちがよく、みんなと作業をすることが楽しかった。少しずつ仲間とのつながりもできていくようだ。

(学生)



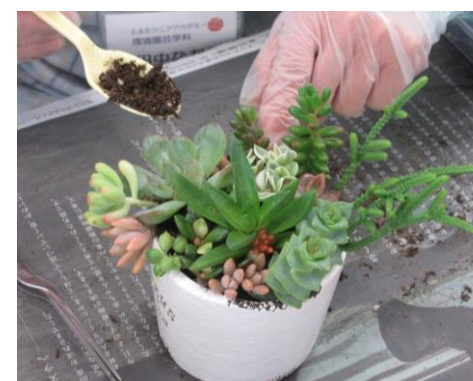
愛知県立農業大学校の鶴田瑞穂先生から、多肉植物の寄せ植えを学びました。

春秋型のエケベリア、虹の玉など9種類の多肉植物を、ピンセットなどを使って、小さなポット鉢にバランスよく寄せ植えしました。



- ・日頃多肉植物、特にハオルチアを中心に集めているが、今年の夏は良く枯れてしまった。この件を先生に質問したら、「枯れてきたら、その植物に対する環境があっていないと考えられる」とこの言葉はまさに目からウロコ。気持ちが軽くなりました(笑)。
- ・多肉植物は家で育てていて、鉢に単体で育てていました。小さく切って寄せ植えすることで、見ごたえのある植物ということが分かりました。毎日覗き込んで、楽しんでいます。
- ・多肉植物を鉢植えにするのは、初めてでした。植物が落ちたのを土の上に乗せておくだけで芽が出ることは知らなかった。
- ・私の大好きな花の講座でした。花の名前がカタカナで難しかった。でも、楽しい寄せ植えの勉強でした。

(学生)



11月の圃場では、秋冬野菜の収穫が始まります。花の講座では、西山公園で「バラ」の育て方を学びます。環境の講座では、私たちの社会生活における森林の役割、保全の大切さを学びます。